

児童虐待相談対応件数の動向について（令和2年1月～6月分）

【令和2年1月～6月の児童虐待相談対応件数】

()内対前年同月比

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
全国	14,799 (+21%)	15,004 (+11%)	23,601 (+18%)	14,475 (+4%)	13,462 (▲4%)	17,473 (+8%)	98,814 ※(+10%)
奈良県	112 (▲3%)	113 (▲12%)	437 (+32%)	112 (+8%)	147 (+1%)	171 (+15%)	1092 ※(+12%)

※令和2年1月～6月合計の対前年同期間比

〈概 要〉

- 対前年同期間（6か月）の相談対応件数の合計は、県は12%増、全国は10%増となっています。
- 厚生労働省は、緊急事態宣言が出された4月から増加率が鈍化している理由として、新型コロナウイルス感染拡大による学校の休校などで虐待が潜在化している可能性がある、とみています。
- 本県においても、緊急事態宣言が出された4月から5月は増加率が鈍化しましたが、6月は再び増加率が大きくなりました。全国も同様の傾向がみられます。